

能登半島地震・被災者支援プログラムの報告（第23回）

東京都・TVAG・CS-Tokyo

■日程：2024年9月25日（水）～9月28日（土）

■ボランティア参加者数：17名

■サロン実施場所および被災者の参加者数

日時	サロン実施場所	被災者の参加者数
9月26日（木）	穴水町諸橋地区 諸橋仮設団地	13名
9月26日（木）	穴水町甲地区 兜公民館	24名
9月26日（木）	穴水町中居地区 住吉公民館	10名
9月26日（木）	輪島市町野地区 金蔵集会所	6名
9月27日（金）	穴水町志ヶ浦地区 志ヶ浦コミュニティセンター	19名
9月27日（金）	輪島市門前地区 禅の里交流館	43名
9月27日（金）	輪島市門前地区 門前東小学校の廊下	38名
9月27日（金）	輪島市門前地区 浦上公民館	水害により開催なし

※奥能登豪雨被害のため実施場所を皆月多目的集会所から門前東小学校の廊下に変更して開催しました。

■被災者の声（主なもの）

- ・大雨の中、仮設住宅の前の川に車や大きな木が流れていて、その流れの大きな音がとても怖かった。
- ・玄関まで水がきて、向こうの家は中まで被害があったよ。でも自然だから仕方ないね。
- ・サロンがあったおかげで地震からみんなの心が少しずつほぐれ、サロンの時間が大事だと気付き感謝しています。
- ・コーヒーは家でも飲めるのよ。でも、ここでみんなで顔を合わせて飲むのがいいの。
- ・81歳の知り合いに“シャインマスカット”を作りたいと誘われて、ハウスを作る道具を栃木から来た大学生に運んでもらった。苗木も購入し、3年後を目安に収穫できるようにしたい。
- ・退職金で家をリフォームしたのに、水害で台無しになってがっかりした。
- ・携帯の契約で七尾まで電車とバスを乗り継いでいったの。誰かに送ってもらえばよかったのって言われたけど、行けたからね。まだまだボケとらんねって言われた。
- ・地震よりも今回の水害で地面が隆起した。
- ・12月は雪が降るから復興が遅れるのではないか。
- ・能登半島と都会との賃金の格差があり、若者はみんな都心に行ってしまう。
- ・足腰は本当に大事だよ！健康には気をつけてね。
- ・どうかみなさん今後も能登に力を貸してください。
- ・この湾にはイルカもくるんだよ。次は是非、旅行で来てください。

■ボランティアの所感（主なもの）

- ・前向きになっていた時に水害があり、気持ち的に疲れている印象が強かった。
- ・コミュニティの力が強いを感じた。つながりを大切にしていけるような支援を行うことが大切だと感じた。また時間を作って、応援に来たい。

